

# MOVES2010の式について

独立行政法人交通安全環境研究所 環境研究領域  
山田 裕之 主席研究員 提供資料

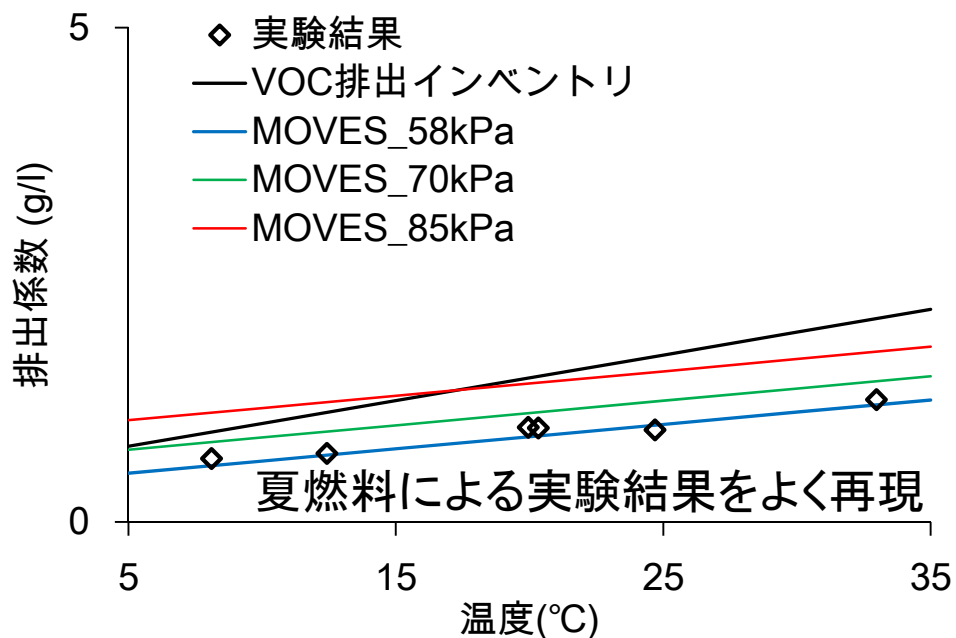
## MOVES2010 (USEPA)の予測式

$$\text{排出係数(g/ガロン)} = -5.909 - 0.0949 \times TDFDIF + 0.0884 \times DFTEMP + 0.485 \times RVP(\text{psi})$$

$DFTEMP$  : 給油される燃料の温度(°F)

$$TDFDIF : \text{燃料タンク内の燃料温度(°F)} = 0.418 \times DFTEMP - 16.6$$

自動車燃料タンク内の燃料と給油される燃料の温度差



MOVESの式は給油時蒸発ガスの温度依存性をよく再現し、蒸気圧依存性もある程度再現しているものと思われるため、従来の予測式に代替しうるものと考えられる。

ただし、本式の元データは米国の30年以上前のデータであるため、日本の排出係数予測に資する新たな知見が得られたら、速やかに変更すべきと考える。